

女性活躍のための壁を打ち破れ：管理職への実践ヒント

開催日時 2026. **9.17** 木 15:00～16:00

受付終了 2026.9.14 (月) 開催形式 Zoomウェビナー（講演スタイル）※

対象者 全社共通 定員 30名



※講演スタイル：講師の講義を一方向で聞いて学習する形式

女性活躍推進は啓発段階を越え、組織での実践が求められるフェーズに入っています。
本セミナーでは、女性活躍を起点にDE&Iの考え方を捉え直し、アンコンシャス・バイアスや心理的安全性といった観点から、誰もが力を発揮できる職場づくりのポイントを学びます。多様な立場や具体事例を通じて理解を深め、現場での実践につなげます。

講師 宮原 淳二（みやはら じゅんじ）

大手化粧品メーカーに21年間勤務し、人事労務全般や制度企画、採用・研修を幅広く担当。
100名超の女性社員マネジメントや、当時稀少だった男性の育児休業取得を経験した。
その後、経営研究所にてワークライフバランスやダイバーシティをテーマに多数の講演を実施。内閣官房の検討会座長や東京商工会議所の識者も務める。現在は株式会社エムズ人財開発研究所の代表取締役として、豊富な実務経験に基づき人財育成を支援する。



項目	内容	目標到達点
女性活躍推進をめぐる世間の動向	●昨今の女性活躍推進（女性活躍推進は第四段階へ） ●企業が女性活躍に取り組むメリット	女性活躍推進が、企業への競争力直結の戦略へと進化した背景を理解し、自社が取り組むべき経営上のメリットを言語化できる。
アンコンシャス・バイアスに向き合う	●女性が管理職に昇格しにくいとされる要因 ●女性活躍推進を阻害しているアンコンシャス・バイアス ●心理的安全性がある組織とない組織 ●セキユアベース・リーダーシップの考え方	自身の無意識の偏見が意思決定や育成に与える影響を自覚し、心理的安全性を高める「セキユアベース・リーダーシップ」の考え方を日々のマネジメントに紐づけて理解する。
誰もが活躍できる職場風土の形成のために	●男性の更年期 ●フェムテック ●合理的配慮の提供の義務化 ●子どものSDGs	多様な心身のコンディションに関する知識を深め、互いにサポートし合える視点を身につける。
クロスロード・ダイバーシティゲーム	●職場で起こり得る事例 ●他者の価値観を理解	職場特融のジレンマが生じる事例に対し、他者の価値観を尊重しながら対話し、組織としての最適な振る舞いを導き出すプロセスを理解する。

サイバックスUNIV. お問い合わせは、リスクモンスター株式会社 カスタマーセンターへ 受付時間：平日10:00～16:00

フリーコール TEL 0120-035-205

携帯電話 TEL 03-5202-7121